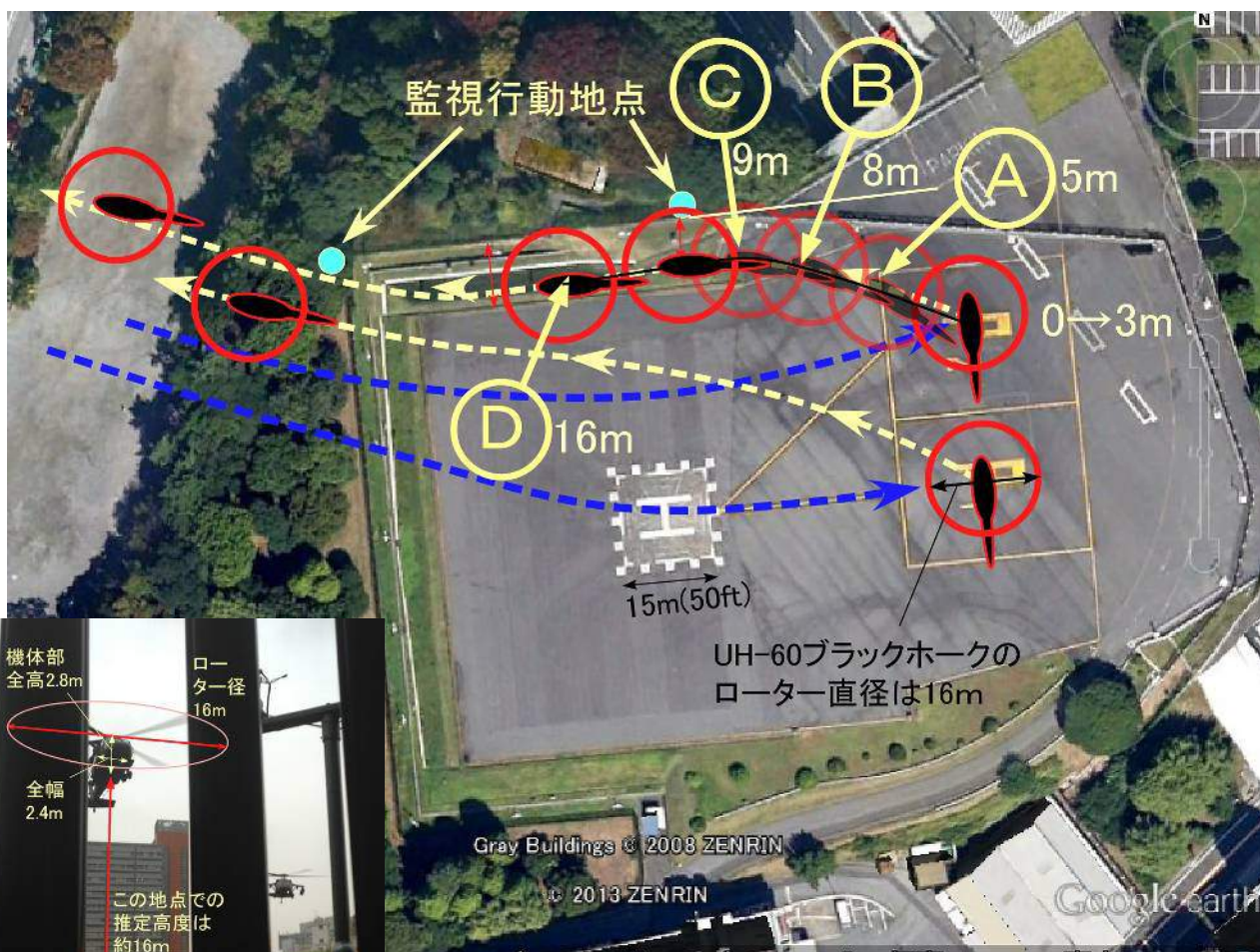


○米軍ヘリの飛行コース



記録ビデオ合成画面から分析した米軍ヘリの離陸時軌跡と高度（A～C点は下図A～Cに対応）  
 (UH-60 ブラックホークの機体部全高(2.8m)より、画像上で飛行高度を算出した)



記録ビデオ映像から分析した米軍ヘリの離発着時飛行経路  
 (青線…着陸時、黄線…離陸時。A～D点横の数字は、ヘリの高度)

西北の監視地点映像から分析した米軍ヘリの離陸時軌跡と高度(D点)



○東京消防庁ヘリの飛行コース



記録ビデオ映像から分析した消防庁ヘリの離発着時飛行経路(写真は別日時に撮影したもの)



記録ビデオ合成画面から分析した消防庁ヘリの離陸時軌跡と高度

○飛行コースの分析

当日の監視行動とビデオ映像から東京消防庁ヘリの飛行経路を再現すると、まずHマークのヘリパッド上方でいったんホバリングした後で垂直降下して着陸後、地上を滑走してPマークの駐機場に移動し、人員の乗降を行っている。

離陸時は再び地上を滑走してヘリパッドに移動後、約30m垂直上昇した後に、ホバリングから水平飛行に移って西方に飛行している。この経路がこの基地への正式なアプローチ規則に則ったものであり、東京消防庁は米軍との協定でこの規則を守っているものと推測される。

一方米軍ヘリは前ページ下図のようにこの規則を全く守っていないばかりか、ヘリ基地境界フェンスぎりぎりか、あるいは一部はみ出すコースを取って、高度10m以下で監視行動を行っている私たちの頭上をかすめて離陸して行き、爆風で私たちの監視機材は最大10数m吹き飛ばされた。

米軍は都心の一等地港区六本木でもこのような規則無視の傍若無人の危険な飛行を日常的に行っていることの動かし難い証拠を私たちは記録した。

## □ まとめ

この日は、横田基地からのいわゆる定期便の飛来はありませんでしたが、夕方になって、東京消防庁の緊急輸送ヘリが飛来してきました。それが飛び立った直後に、在日米陸軍所属のUH-60（ブラックホーク）が2機同時に飛来し、かなりの高官らしき人々が降り立ちました。

また駐機中、ヘリの乗員が、調査・監視をしている私たちに対し、地上からカメラを向け何度かシャッターを切りました。2機のヘリは、飛び立つまでの10分ほどの間、ヘリポート内に掲示してある警告（「5分以上駐機する場合はエンジンを切ること」と英文で表示）も無視しエンジンを切らずにアイドリングをしたままでした。

着陸も離陸も、ヘリポートにあるHの表示のヘリパッドを全く無視し、約40m先の駐機場に、同時に着陸・駐機、そしてその場から離陸していきました。

そのうちの1機は北側フェンスで監視行動を続ける私たちに機首を向け、フェンスから水平距離100m以内まで接近し、わずか10mほどの高さから私たちに爆風と爆音を叩きつけて通過しました。この時ヘリコプターのローターブレードは文字通り私たちの頭上で回転しており、それは本当に恐怖を感じる場面でした。

飛び立った後、私たちは2度目の恐怖を感じました。ヘリが私たちの頭上を通過したときに、三脚に設置した騒音計も、調査のために持ち込んだキャンプ用のテーブルや椅子も、ヘリの暴風に吹き飛ばされ、それらはすべてひっくり返り、ゴミは散乱し、まるで「熊にでも襲われた」かのような無惨な有様を目撃したからです。

しばらくしてから各参加者は「これが米軍の本当の姿だ」と茫然と立ちつくしてしまいました。



無残に吹き飛ばされた私たちの調査機材

この時の騒音は最大で102.5デシベルを記録しました。2008年に港区が約250m離れた区立やすらぎ会館の屋上で測定した数値は最大で約90デシベルでした。このデータをもとに防衛省は今年4月「環境基準」に適合しているから国として騒音調査は行わないと答弁しました。実委では、現実には100デシベルを超える数字を計測したので、改めて行政に対し、早急に徹底した調査を行うよう求めています。なお、100デシベルは「電車が通るときのガードの下」の状況とされています。

私たちは今回の調査を通じて、改めて米軍の横暴さとこの基地の危険性を思い知らされました。都心の一等地に居座るこの米軍基地を撤去させて、都民の憩いの場所を取り戻しましょう。

## □ 付録DVDの内容について

- 調査当日のビデオ映像
- 調査当日の写真・騒音測定データなど

### 麻布米軍ヘリ基地 現地調査・監視行動報告書

麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会／2013/10/25 発行

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-21 東京合同法律事務所気付

TEL:03-3586-3651、FAX:03-3505-3976

URL:<http://home.att.ne.jp/sigma/azabu/>

E-Mail:azabu@tkm.att.ne.jp 頒価 ¥ 300